

富山県看護連盟 研修会報告		開催日	2019年10月19日(土)
		時間	9:00～12:00
		場所	看護研修センター 第一研修室
研修会名	2019年度中堅看護師研修		
内容	講演 1 「看護連盟の現状と課題・続基礎研修」 講師 富山県看護連盟会長 三谷 順子 講演 2 「全世代型社会保障制度改革に向けて」 講師 衆議院議員 田畑 裕明 先生 グループワーク テーマ「私たちのできる連盟活動」		
参加人数	147名		
【研修会内容】			
講演 1	<p>看護政策の実現に向けて、看護を取り巻く環境の課題を声に出して伝えることからスタートしていく必要がある。時代・社会のニーズにあった法令改正をするためには、看護職の代表を国政に送ることが重要といえる。看護師等の人材確保の促進に関する法律「人確法」によって看護の体制が大きく変わった。そして看護倫理綱領にあるように、私達は人々がよりよい健康を獲得するために環境の問題について社会と責任を共有する努力が求められている。患者のために夢を追求する看護師として、政治の大切さを理解して職業人として自律していきましょう。</p>		
			
講演 2	<p>全世代型社会保障制度改革に向けて国会で活躍している。国の施策として健康寿命を延ばし75歳以上を目指している。1. 生活習慣形成 2. 疾病予防・重症化予防 3. 介護予防・フレイル対策と3本柱の中で、疾病予防について説明。さらに、年金制度について分かりやすく説明があり。支給額の18.3%が年金として納付する保険料である。年金を給付出来るようにするには、働いて保険料を支払ってくれる人をつくる環境や将来も年金が受給されるように考えて取り組んでいる。医療全体の改善・改革を目指していきたいと考え活動を続けていく。</p>		
			
【まとめ】	<p>看護連盟に入っていない人もこの研修を通して、連盟活動や議員さんの活動を聞くことで一人ひとりの力が自分たちの思いを実現していく一歩となることが理解できたようであった。連盟に入会することや選挙に行くことの重要性をグループワークを通じて共感できたといえる。この研修の意味が継続できるように職場に還元できればよい。</p>		
	報告者 研修委員 長井 富美子		